

進化し続けるベートーヴェン全曲、第5回！

©Yasuo Yamabuki

ピアノ・ソナタ全曲演奏会

# ベートーヴェン

# 鐵百合奈

Yurina Tetsu

Beethoven The Complete Piano Sonatas

日本ベートーヴェンクライス後援

*program*

ピアノ・ソナタ第7番 Op.10-3 ニ長調

ピアノ・ソナタ第19番 Op.49-1 ト短調

ピアノ・ソナタ第20番 Op.49-2 ト長調

ピアノ・ソナタ第29番 「ハンマークラヴィーア」 Op.106 変ロ長調

2020年  
12月6日(日)

開場17:00/開演18:00  
入場料:会員3,500円/  
一般4,000円/  
学生2,000円

2020年  
12月7日(月)

開場18:00/開演19:00

第5回

# 精神

そびえ立つ巨作、「ハンマークラヴィーア」  
挑んだ先に見るもの





# 鐵百合奈ベートーヴェンピアノ・ソナタ全曲、注目の第5回!

2020年12月6日(日)

開場17:00/開演18:00

【入場料】

会員 3,500円/一般 4,000円/学生 2,000円

【当日プログラム】

ピアノ・ソナタ第7番 Op.10-3 ニ長調

ピアノ・ソナタ第19番 Op.49-1 ト短調

ピアノ・ソナタ第20番 Op.49-2 ト長調

ピアノ・ソナタ第29番「ハンマークラヴィアー」Op.106 変ロ長調

<プログラム> 開場 17:00/ 開演 18:00

## 2019

第1回「受苦」2019年2月17日(日)

第1番、第12番「葬送」、第22番、第23番「熱情」

第2回「あこがれ」2019年6月16日(日)

第2番、第15番「田園」、第27番、第28番

第3回「構築を求めて」2019年9月8日(日)

第3番、第6番、第11番、第21番「ワルトシュタイン」

## 2020

第4回「悲しみ」2020年2月23日(日)

第4番、第5番、第8番「悲愴」、第26番「告別」

第5回「精神」2020年12月6日(日)

第7番、第19番、第20番、第29番「ハンマークラヴィアー」

## 2021

第6回「歌のかなた」2021年2月28日(日)

第9番、第10番、第24番「テレーゼ」、第30番

第7回「いずこへ」2021年10月3日(日)

第16番、第17番「テンペスト」、第18番「狩り」、第31番

## 2022

第8回「幻想」2022年2月20日(日)

第13番、第14番「月光」、第25番、第32番

いま、ベートーヴェンのピアノ・ソナタを専門的に研究するにあたって、再現部の意味合いについて深く考えるようになりました。提示部で登場するのは、「男性的」とされる主要主題と、「女性的」とされる副主題ですが、これらの対照性は対決や対話を繰り返しながら、展開部において分解されていきます。そして辿りついた再現部で、ペルソナ(仮面)を剥ぎ取られ、深みを極めた楽想から、どのような精神を見ることができるとでしょうか。ベートーヴェンの「精神」に迫ります。

(鐵百合奈)



©林喜代種

精神に顔はあるのか——  
ベートーヴェンのソナタに魅入られたのは、私が小学5年生のときでした。チェルニー40番練習曲を終えたご褒美として、ベートーヴェンのソナタに取り組むことになったのです。  
ベートーヴェンのソナタには、楽章ごとにドラマがあり、さらにそれらの楽章が合わさって大きなストーリーになっています。ソナタ形式で書かれることの多い第1楽章ではさまざまな楽想が登場し(提示部)、表情や意味合いを変えていきながら曲が進行し(展開部)、やがて再び主題たちが元の形で現れます(再現部)。この構成に心惹かれないでいられますか。激闘の展開部から、再現部へ到達するほつとする瞬間が、昔からいちばん好きです。

### 鐵百合奈 (てつ・ゆりな)

香川県生まれ。N&FよりデビューCDをリリース。レコ芸で準特選盤、毎日新聞で特選盤に選ばれる。

2019年よりベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏シリーズを開催、NHKからドキュメンタリーが放映される。

日本音楽コンクール第2位、岩谷賞(聴衆賞)、三宅賞。高松国際ピアノコンクール審議員特別賞。日本クラシック音楽コンクール高校の部第1位、グランプリ。大阪国際/ローゼンストック国際ピアノコンクール、各第1位。2017年度香川県文化芸術新人賞受賞。

2015年、皇居内桃華楽堂で御前演奏。これまで神奈川フィル、芸大フィル、東京シティ・フィル、高響、名古屋シンフォニア、広響と共演、2020年1月に読響、9月に東響と共演予定。

論文『ソナタ形式』からの解放で第4回柴田南雄音楽評論賞(本賞)を受賞、翌年『演奏の復権:「分析」から音楽を取り戻す』で第5回同本賞を連続受賞。

ヤマハ音楽振興会、よんでん文化振興財団、岩谷時子 Foundation for Youth、宗次エンジェル基金、各奨学生。

東京藝大附属音高、同大、同修士課程を経て、同博士後期課程に在籍。これまで黒田淑子、大山まゆみ、勝部子、堀江真理子、杉本安子、青柳晋、菊地裕介、ジャック・ルヴィエ、海老彰子、小倉貴久子の各氏に師事。



世界に通用する才能溢れる  
トップアーティストが  
続々と集結!

大ホールのプラチナ席をしのぐ  
生演奏の醍醐味、  
一期一会で味わう圧倒的な臨在感。

日本のトップクラスの若手演奏家が、

こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。

美竹清花さんが追求する“本物の音楽”は、

演奏者と参加者とわたしたちの、

三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき  
サロン・メンバーズ  
追加募集中!



誕生。  
クラシック音楽サロン、  
宮益坂、  
渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ

株式会社 ILA (美竹清花さん)  
東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)  
☎ 03-6452-6711 (平日 9:00-18:00)  
070-2168-8484 (時間外可)  
Fax 03(3409)0188

